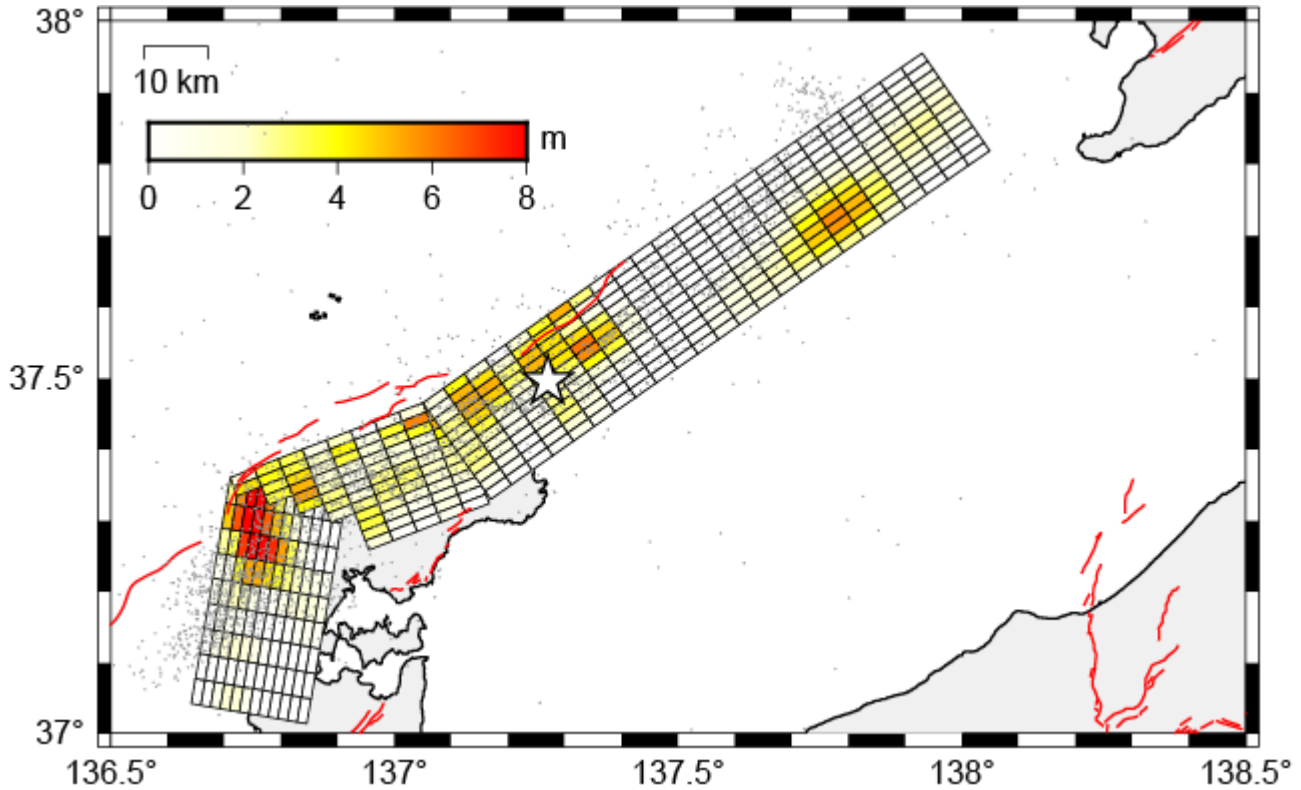


令和6年能登半島地震のすべり分布モデル

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震について、電子基準点GNSS解析およびSAR解析（ピクセルオフセット法）で得られた地殻変動をもとに、矩形断層の推定結果を参考に3枚の断層を仮定して、小断層に分割したうえで地震時すべり分布を決定しました。



☆印は震央、点は震源分布（気象庁一元化震源）、2024年1月1日16時10分～1月2日23時59分。赤線は産業技術総合研究所による活断層トレース。

- ・ M_w の計算においては、剛性率を 30 GPa と仮定した。
- ・ 断層長は約 4km、断層幅は約 2km となるよう調整した。
- ・ 最大すべり量は約 9.4m である。
- ・ 合計の M_w は 7.45 である。

断層 1

経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]
136.642	37.041	0	35.9	22	10	40

断層 2

経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]
136.710	37.361	0	32.2	22	68	40

断層 3

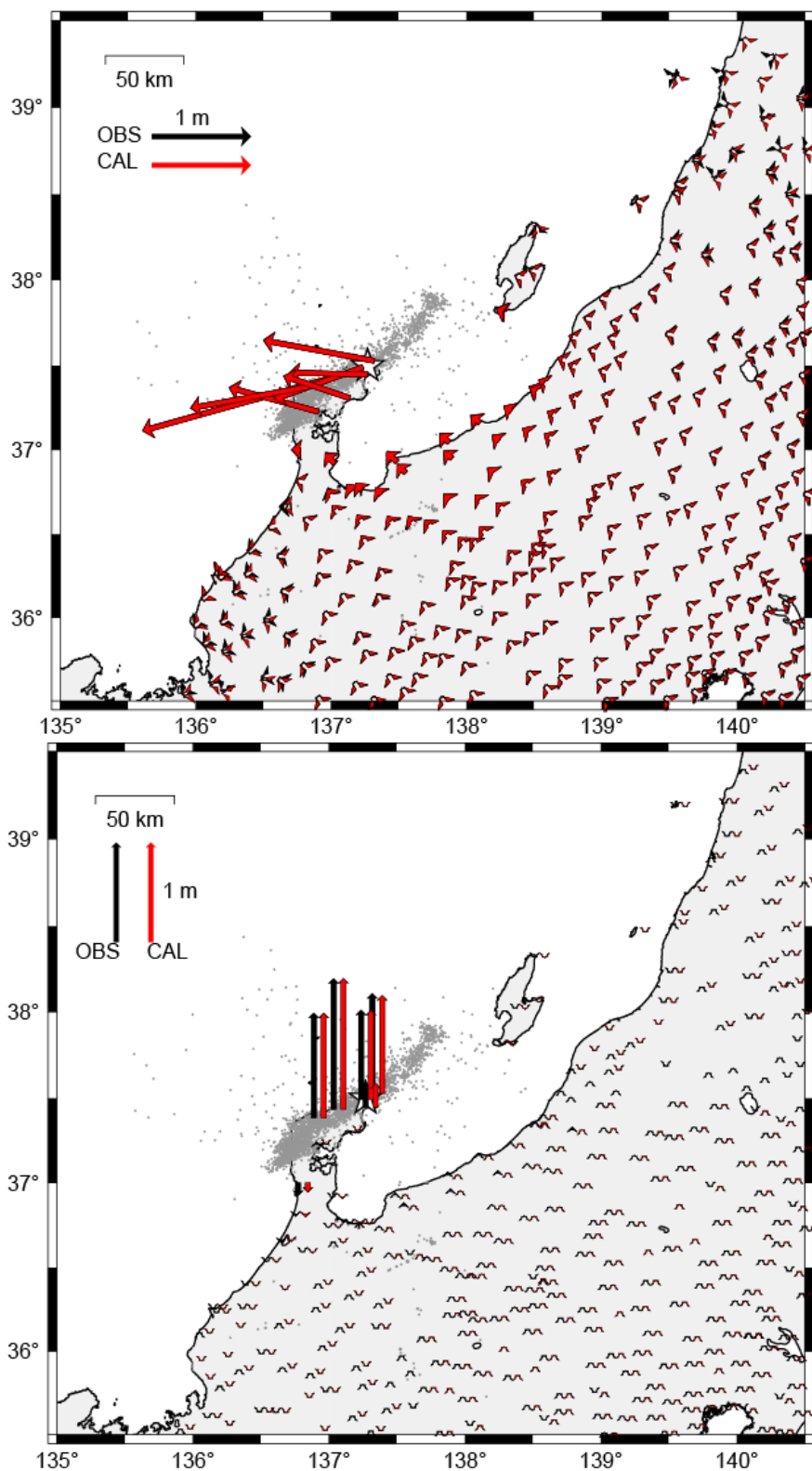
経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]
137.050	38.036	0	110	22	55	40

【参考】 GNSS

基準期間: 2023/12/25~2023/12/31 [F5:最終解]JST

比較期間: 2024/01/02~2024/01/06 [F5:最終解]JST

固定局:三隅(950388)



矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）を表す。

☆印は震央、点は震源分布（気象庁一元化震源）、2024年1月1日16時10分~1月2日23時59分。

【参考】 SAR

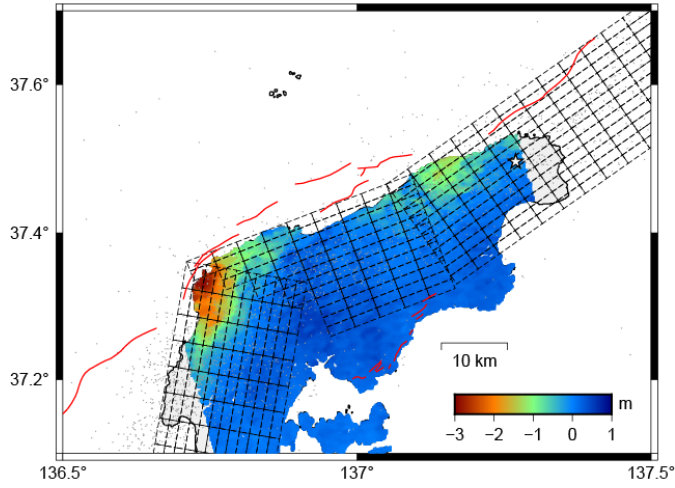
第一回観測日: 2022/09/26

第二回観測日: 2024/01/01

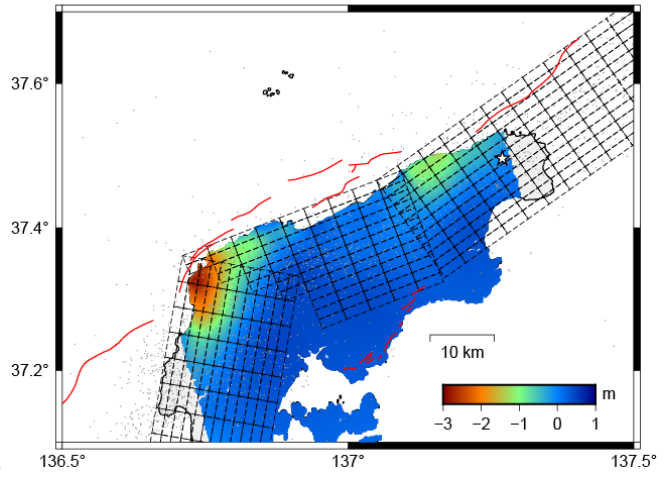
衛星進行方向: 北行

電波照射方向: 左

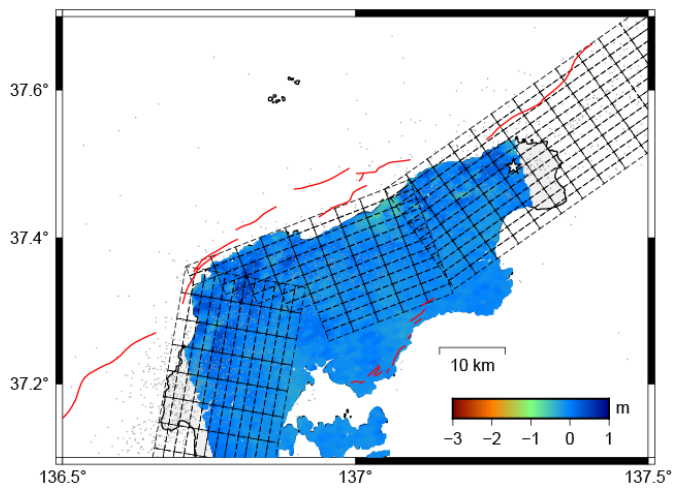
obs



cal



res



【参考】 SAR

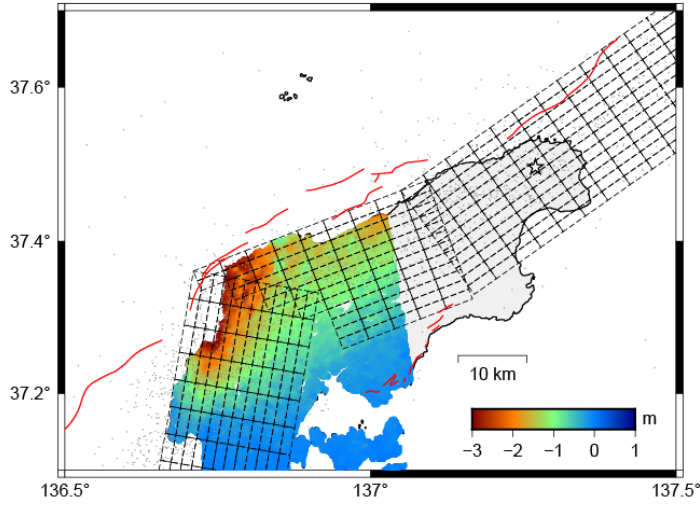
第一回観測日: 2023/12/06

第二回観測日: 2024/01/03

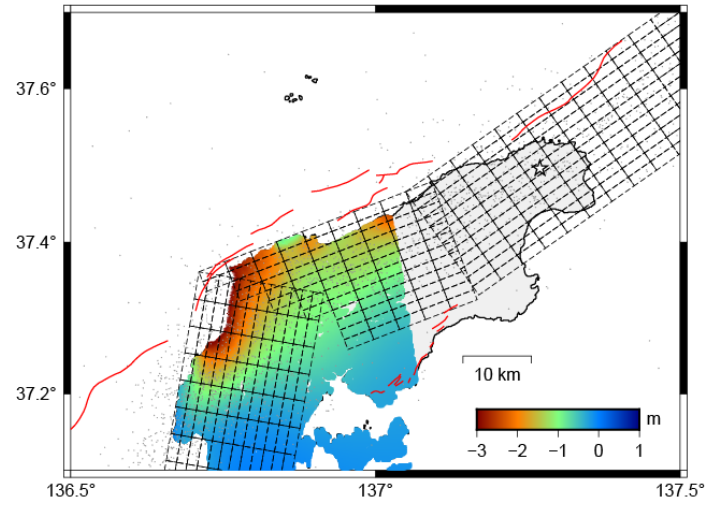
衛星進行方向: 北行

電波照射方向: 右

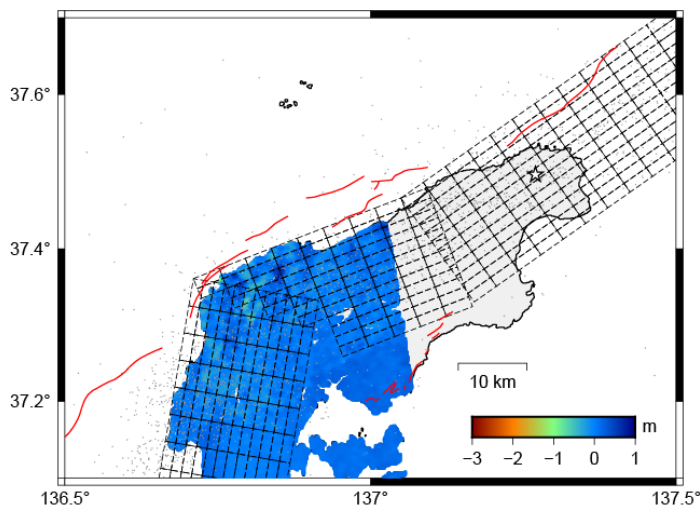
obs



cal



res



【参考】 SAR

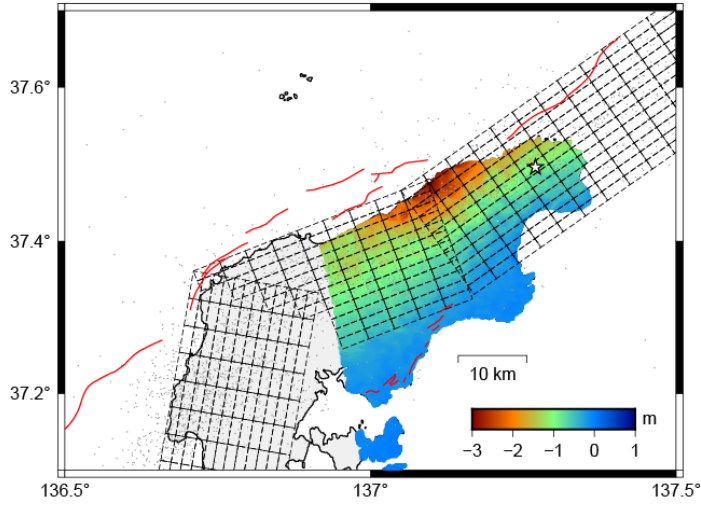
第一回観測日: 2023/11/03

第二回観測日: 2024/01/12

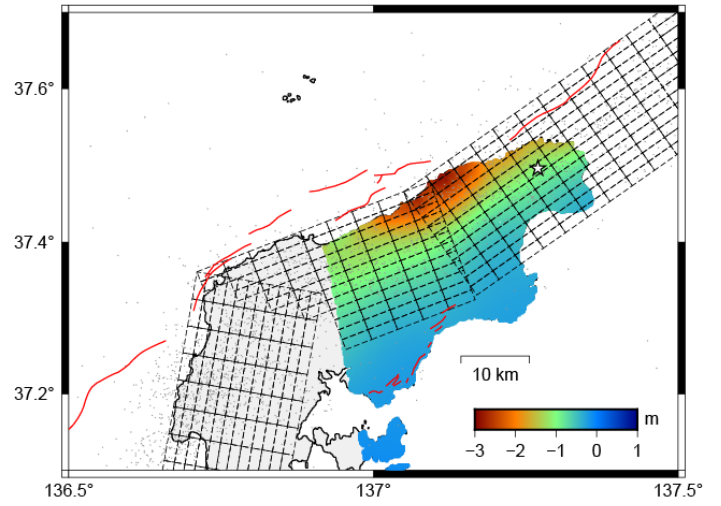
衛星進行方向: 北行

電波照射方向: 右

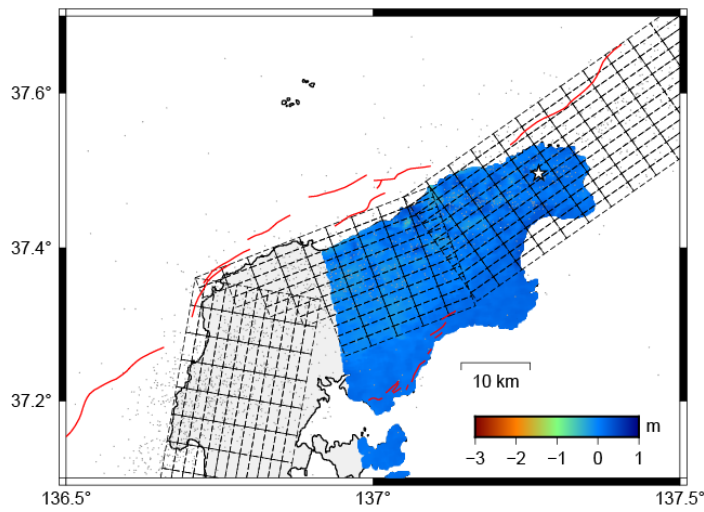
obs



cal



res



【参考】 SAR

第一回観測日: 2023/12/31

第二回観測日: 2024/01/14

衛星進行方向: 南行

電波照射方向: 右

